

LIFE
DESIGN
CRAFTS

若手デザイナーによるマーケット

LIFE DESIGN CRAFTSは半年に一度都内で開催するマーケット型のイベントです。多数の出展者が集まり、オリジナルの商品を販売します。

出展者の職種は、インハウスで活躍するデザイナーから個人で活動中の工芸作家まで様々ですが、20～30代の若手が多い点が大きな特徴です。

2023年の夏に始まり、次回4月で第6回目の開催となります。当初は大学のOB展として10名程度で行なっていましたが、毎回少しずつ知人のデザイナーやクリエイターを集めていった結果、現在40名弱の出展者が参加するようになりました。

次回開催日：2026年4月11、12日(土日)

場所：Slit Park YURAKUCHO

ジャンル：生活雑貨、アクセサリー、アートワーク等

出展者数：35～40名程度予定



みんなが楽しむための秩序

世間には我々のイベント以外にもクリエイターが集まるマーケット自体はいくつも存在しますが、その方向性は様々です。ニッチすぎるジャンルが集まったり、見る人によって不快に感じる恐れがある作品が並んでいると、そのイベント会場に入るハードルが高くなってしまいます。

よって当イベントでは

- ・一時の流行でなく普遍的な美しさを持つもの
- ・ちょっとした生活に寄り添えるもの
- ・何気ない空間に馴染み、彩りを与えるもの

を制作している出展者を中心にお集まりいただいています。

この観点を大事にしながらイベントを構成すると、各出展者が存分に自身の世界観をアピールしたとしても、全体の空間には調和が生まれます。
癖を無くし、老若男女問わずお客様が気軽に訪れられる場作りを心掛けています。



活動機会の創出と交流

多くの創作者にとって、自身の成果を発表する場はそう多くありません。社内で制作した物はもちろん会社としての作品となりますし、クライアントとの都合上その会社が作った事自体が公表できないこともあります。

自身の名前で独自に活動を始めるとしても、若手の人脈やコストには限りがあるため、沢山のの人に作品を見てもらう機会は非常に限られています。

LIFE DESIGN CRAFTSはそんな多くの若手がチャレンジしやすく、自身の価値を向上できるようなイベント作りを目指します。出展にかかる費用を抑えると同時に、イベント運営側が各出展者と密なコミュニケーションを取り、各々の世界観が崩れないような環境作りに努めています。

そして、その出展者の魅力によって「物」が大好きな人達がイベントに集まり、様々な交流が生まれる事を期待します。



独自のこだわりを直接届ける

来場者にとってイベントの主な価値は

- ・他のショップでは中々売っていない商品に出会える事
- ・その商品を製作者から直接購入できる事です。

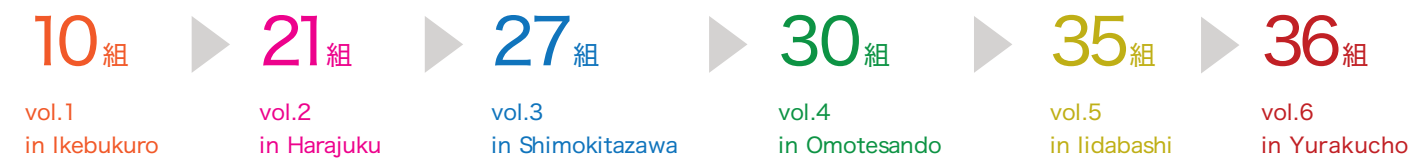
一般的な小売店に並ぶ工業製品には「大量に売る」という使命があるため様々な制約があるのに対し、本イベントでは工数やコストよりも製作者独自のこだわりが優先された商品が並びます。触って初めてわかる素材感や細かな使い勝手等、様々な工夫をお楽しみいただけます。

製作者本人からストーリーを聞いた上で購入するという行為は、その購入物への解像度や愛着が増すため、普段している買い物とは異なる体験になるはずです。そして、物を所有し使う喜びが一段と増すのではないかと考えます。



過去実績来場者データ

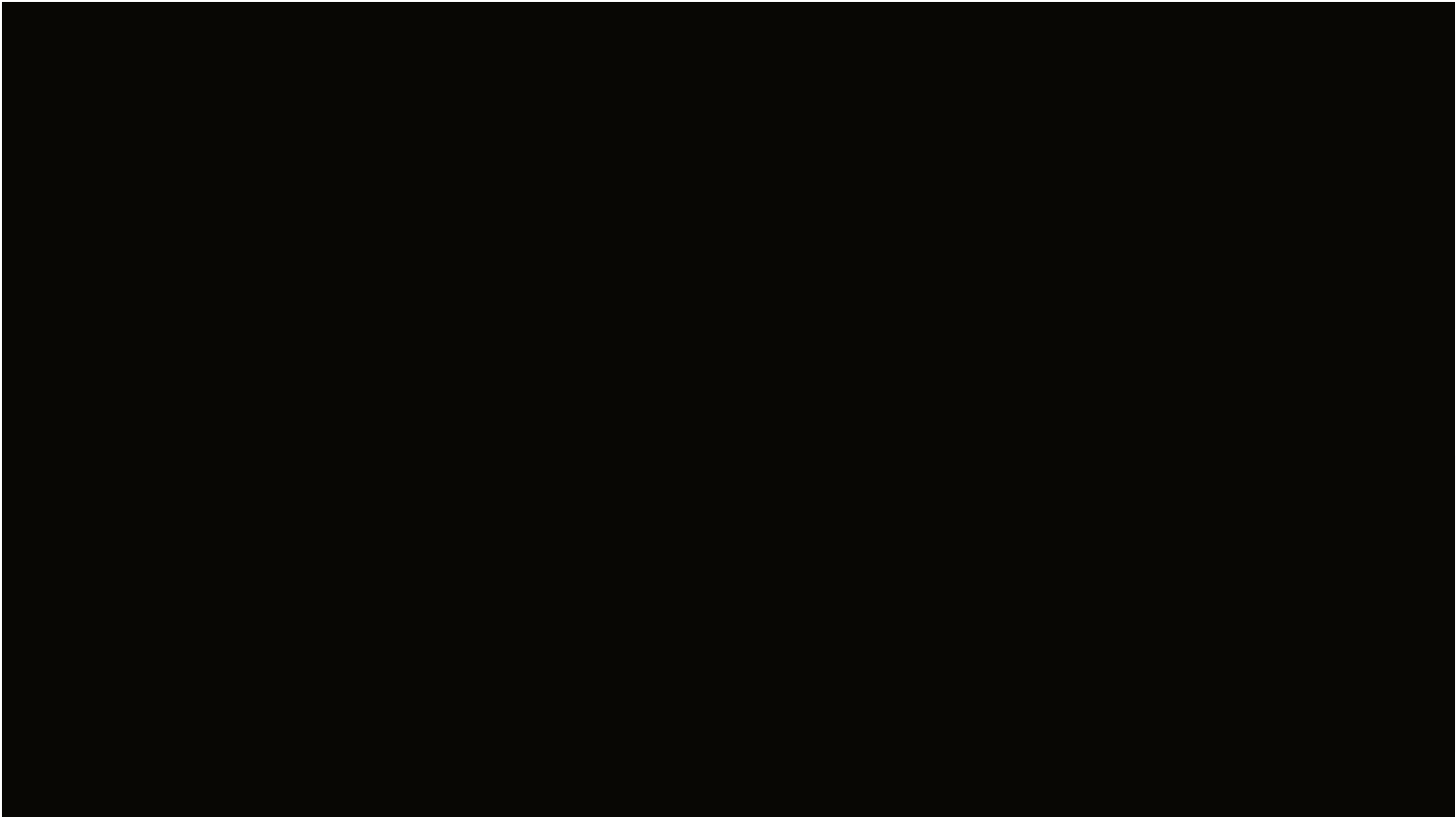
出展者数推移



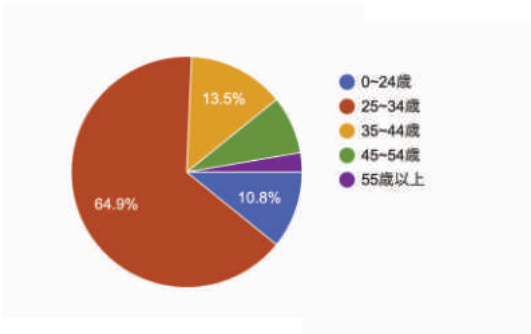
- ・回数を重ねるごとに出品者数は順調に増え続けている。
- ・そのほとんどが運営陣や既存出品者の知人だが、外部から出品希望の問い合わせがある事も。

↓※問い合わせいただけましたら、お見せする事が可能です。

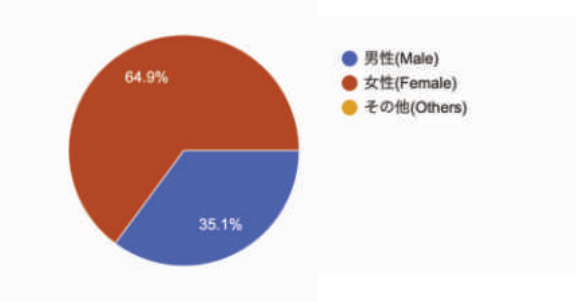
来場者数



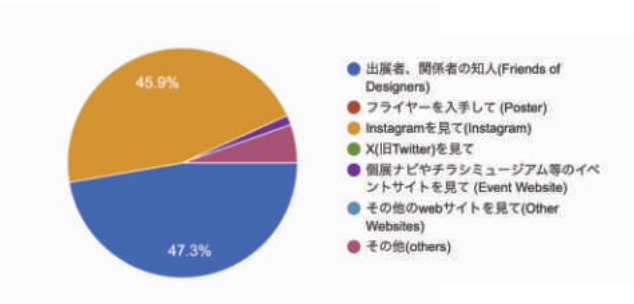
来場者年齢比



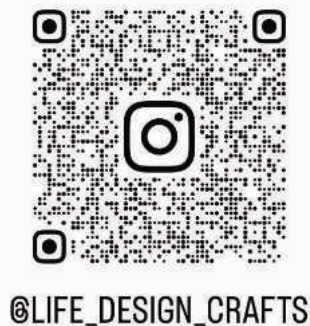
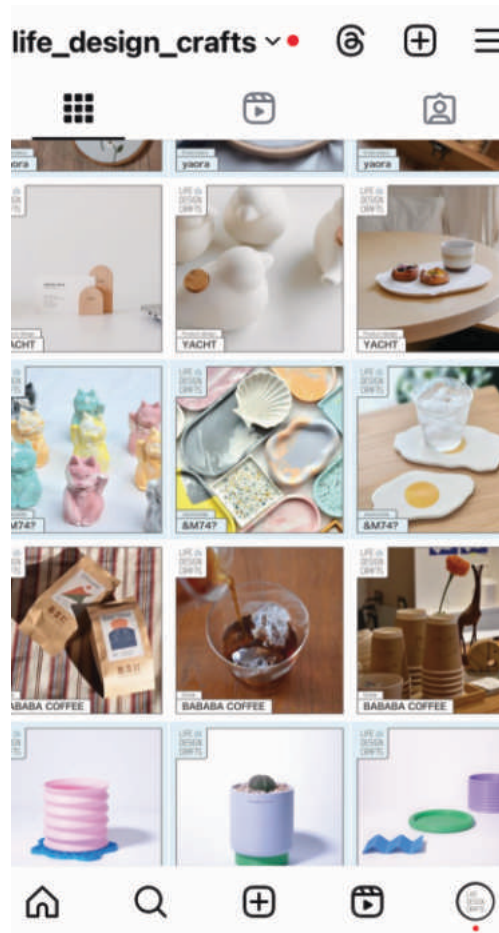
来場者男女比



来場理由



SNS投稿



Instagramにて出展者の紹介や制作風景を投稿中

運営メンバー



中谷 明彦

2023年7月に合同会社PLASTUDIO設立。
普段は生活用品のデザインや制作を行う。
イベントではマネージメントを担当。



染宮 悠生

デザインオフィスで建築の意匠設計を手掛ける。
植物関係の制作活動も行う。
イベントでは主にデザイン業務を担当。



松谷 颯一郎

照明メーカーの商品開発部でデザイン・設計を行う傍ら
グラフィックデザインやアートワークの制作を行う。
イベントではグラフィックデザインとSNS担当。

